

今こそ組合に
団結しよう！

か い な

全日本金属情報機器
労働組合(JMIU)
日本アイビーエム支部

東京都港区赤坂2丁目20の6
川瀬ビル5F 〒107-0052
TEL: 03-3583-9037
FAX: 03-5562-0853

定価 月 500円

9・8日本IBM包囲行動！

会社は裁判の全面解決を



9月8日夕方、箱崎本社前で日本IBM包囲行動を行いました。雨の中、組合は、支援者と共に600人で抗議を行い、その後人形町までデモ行進しました。

東京地評（東京地方労働組合評議会）森田稔議長が「7月10日に中労委が改善命令を出しましたが、会社は謝罪文を見つらいつつに揭示したり反省していません。裁判は大きな山場です」と激励しました。

続いて、小田川義和全労連議長は「6件の裁判を会社は直ちに解決せよ。使い捨て政策を改めるように強く求めます」と抗議しました。

生熊茂実JMIU中央執行委員長は、「ロックアウト解雇は非人間的です。会社は成績不良を解雇理由としています。経営責任を労働者に転嫁しています。ロックアウト解雇裁判もどうしても勝たねばなりません」と

反省していない会社

9月8日夕方、箱崎本社前で日本IBM包囲行動を行いました。雨の中、組合は、支援者と共に600人で抗議を行い、その後人形町までデモ行進しました。

非人道的な解雇

激励しました。

労働弁護団長水口洋介弁護士は「いきなり呼び出されて、私物をまとめて玄関まで連れ出し追い出す、という非人道的なやりかた。アメリカ映画を見ています。裁判には必ず勝たねばなりません」と呼びかけました。JAL解雇撤回争議団のCA内田妙子団長は、「JALでも『血の入れ替え』として解雇されました。怒りは増大します。共に立ち向かいましょう」と激励しました。

大岡義久IBM支部委員長は「解雇撤回や減額を取り戻すことは労働者の力で可能です」と訴えました。

本社前から出発したデモ行進は、数十年前に1度の豪雨の中、沿道からスマートフォンで撮影する人、商店から眺める人も多く、注目を集めました。



地域初のデモ行進で訴える

デモは憲法で認められている基本的な権利であり、今後も、ぜひ規模を大きくしてやっていきたいと思いました。(X)

今回は、社前行動のあとに、宣伝カーを先頭に、この地域初のデモ行進をおこないました。水天宮前の大通りを通り、人形町を越えて堀留公園までの約1.5kmを「IBMはロックアウト解雇をやめろ!」などのプラカードとシュプレヒコールとで道行く人たちに訴えました。盛んに写真を撮っていた外国人の方が印象的でした。

今回、社前行動のあとに、宣伝カーを先頭に、この地域初のデモ行進をおこないました。水天宮前の大通りを通り、人形町を越えて堀留公園までの約1.5kmを「IBMはロックアウト解雇をやめろ!」などのプラカードとシュプレヒコールとで道行く人たちに訴えました。盛んに写真を撮っていた外国人の方が印象的でした。

デモ行進で地域に訴え
9・8IBM社前行動&デモ

9月8日、朝から雨が降り続く中、17時半を過ぎるから、IBM支部組合員に加えて、支援の間がぞくぞくと本社前に集まり、その数は約600人にのぼりました。悪天候にもかかわらず、これだけの支援者が集まったのは、IBMが労働者



ひと、ひと、ひとの国会議事堂前

8月30日、日曜の午後、戦争法案反対の国会前デモに参加しました。このデモに参加する前に、12時15分から有楽町マリオン前で神奈川、北海道、東北、中四国、九州からも駆けつけた労働組合の仲間による、宣伝カーを中心とした宣伝活動を行いました。

音楽家の坂本龍一さん、シルズ関西の寺田ともかさんなどのスピーチで反対の声援や熱気もクライマックスに。混雑のためには私たち労働組合の仲間も一部あちこちに分散しての参加になりました。戦争法案反対の行動は、たとえ安倍政権が強行しても、ますます、全国津々浦々まで広がっていくと思っています。(8C)

国会を埋め尽くす人の波

8・30「戦争法案反対国会10万人行動」

8月30日、日曜の午後、戦争法案反対の国会前デモに参加しました。このデモに参加する前に、12時15分から有楽町マリオン前で神奈川、北海道、東北、中四国、九州からも駆けつけた労働組合の仲間による、宣伝カーを中心とした宣伝活動を行いました。

音楽家の坂本龍一さん、シルズ関西の寺田ともかさんなどのスピーチで反対の声援や熱気もクライマックスに。混雑のためには私たち労働組合の仲間も一部あちこちに分散しての参加になりました。戦争法案反対の行動は、たとえ安倍政権が強行しても、ますます、全国津々浦々まで広がっていくと思っています。(8C)



企業の寿命は30年と言われていますが、最近では10年も続かないようです。しかし企業の寿命の短さは報道されず、脚光を浴びるのは、急成長、海外進出、多角経営、V字回復ばかりです。それは、西洋式の「お金」が中心の経営になっているからであり、そういう企業は寿命が短いといわれています。一方、日本の企業の寿命は諸外国に比べ突出して長いとか。「人」を大切に、継続を企業経営の最大の使命としているからだそうです。海外では、儲かっているとばかり言っているが、きにはガバツともらえませんが、悪くなつたら人員削減です。最近では日本の企業もそうなっている。▼アングロサクソン型経営は日本には適さず、今後10年で崩壊するだろうという人もいます(ある社内報から)▼IBMの経営者も日本企業にみならず、ぜひ原点に戻って欲しい。(酒)

GTSで300人リストが

GTSで大規模リストが実施されようとしています。退職勧奨手法のマニュアルがありますので、その一部を読者へ紹介するとともに、有効な対処のために組合へ加入されることをよびかけます。

決算発表で会社が述べているように、今年は毎クォーターでリストが実施されています。GTS

退職勧奨するにあたって、人事部門がおこなっているアドバイスの一部

「今の仕事が無くなっていくというのは伝えてもいいが、それが理由で退職するしかないということはいってはいけません」

「IBMはハイパフォーマンスを推進するために、今後パフォーマンスがあげられないと思われる人のためにプログラムを提供している」

「毎年毎年PIPをやって、給与がさがりよりいいでしょうと言う」

「キャリア、キャリアといいながら、退職を勧めること」

「日本の整理解雇の要件は満たさないで、キャリア、キャリアといい続けよう」

「社員から『業績はIBMの環境の責任だ』といわれたら、『同バンド、同一職種との比較なので評価が低くなったのは本人の責任だ』と指摘し、本人ができていなくても、『相対評価でもっとよくできた人がいるので、評価が低くなっている』と説明する。」

Sでは、300名のリストが行われるとの情報が入っており、特にオペレーション部門の80人のうち、80%の人員削減が進められる可能性ができました。その退職勧奨の場に向けて管理職に提供される30ページにもおよぶ「退職勧奨」用マニュアルがあります。そこには実践的な「退職勧奨手法」が

書かれています。まず対象者を反応パターン別に分類し、各パターンへの対応が記載されています。①従順型（内面では色々葛藤があるので話を十分に聞いて受容してやる）②プライド型（周囲の者たちがどう見るかを客観的に説明してやる）③なんでもやらせてもらいます型（そんな余裕が会社にないことを伝える）

④理屈型（説明に困ったから「次回に」と言って理論武装し再度試みる）⑤愚痴型（しばらく黙って聞く。繰り返しになったら「こういうことですね」と先制する）⑥沈黙型（「不明な点は質問してください、次回に考えを聞かせてください」と拘束する）⑦感情型（泣き落ち着くまで待つ。いったん席を外す。明確に意思を伝えて、次回に回答するようにと伝える）⑧感情型・怒り（ひたすら話を聞いて受容する姿勢を示す。相手の言うことが支離滅裂な場合には「こういうことでしょいか」要約し尋ねて整理してやり、落ち着くのを待つ）

そして、目標は100%達成可能であると言い切っています。このようなマニュアルが存在する限り、

「RAお疲れ様でした!!」何これ？



人事の中山弘之氏の Face bookにこんな写真が掲載されています。人事部門の上半期打ち上げの場。写真の説明は「我が社を担ってくれるお二人です。みんなで応援してあげましょう!」。あなたはこの写真を見てどう思いますか？※どうぞ組合ホームページへご意見をお寄せください。

Ref,
<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=502082303291327&set=p.502082303291327&type=1&theater>

みなさんが個人で何を言っても退職勧奨から逃れる術はないことがわかりただけのことと思いませんか？

できるのは、労働組合だけです。組合に加入して団結し、会社に向かいましょう。



たたかつてこそ展望は開かれる

— JMIU高見澤電機支部 争議解決報告 —

9月4日、全労連会館において、高見澤電機支部争議解決報告集会が開催されました。親会社富士通による事業再編に伴う人員整理に対し、長年にわたって闘い続け、ついに全面解決をしました。会場は勝利報告の喜びにあふれました。

16年かけ全面解決

高見澤電機支部は「たたかつてこそ展望は開か

（継電器）などを製造販売している東証2部上場

突然の「事業再編」

高見澤電機はリレー

従業員500人の中堅企業です。東京・五反田に本社をおき、日本全国及びアジアに製造拠点を構えています。中でも信州工場は生産の拠点として56年の歴史をもち、佐久地域の中心的な企業の1つとして、地元の雇用と経済を支えてきました。

会社は千曲通信という工場設立を強行しましたが、それは信州工場の中を壁で仕切っただけのもの。行けば賃金は4割ダウン。従業員はこれを「ベルリンの壁」と呼びました。JMIU高見澤電機支部の組合員100名は団結して残り、富士通による一切のリストラを許さず、全組合員の65歳までの雇用を16年間にわたり守り抜きました。会社は新規採用を一切しなかったため工場の存続は果たせませんでした。が、今回以下のよ

「ベルリンの壁」で分断

「信州工場の灯を消すな」と転籍も希望退職も拒否して信州工場に残りました。

を締結しました。

①2016年3月20日

時点で在籍している組合員7人は会社都合退職とし、65歳までの残余期間について賃金を支払う。

②高見澤電機は労働組

合に対して解決金を支払う。

まさに、工場閉鎖・全員解雇と16年間をたたかつて、闘う仲間とともにつ

かんだ勝利です。



集会で報告する須田委員長

Uの組合員100名が

組合なんでも相談窓口

事業所名	職場名	氏名	電話番号
本 社	統合システム技術センター・ISEL	大岡 義久	1712-5175
本 社	GTS.ビジネスオペレーションズ	杉野 憲作	205-6550
本 社	SWGグローバル・ライセンシング事業部ELAソリューションズ	大場 伸子	206-4650
幕 張	価格計画・S&D価格計画	石原 隆行	205-6483
名古屋	GBS.インダストリアル・アプリケーション開発	板倉 浩	205-2205
大 阪	GFS. 西日本グリーンファシリティSVC	山本 茂秋	505-5420
大 阪	西日本地区技術・技術推進	河本 公彦	205-5204
組合事務所 連絡先	TEL:03-3583-9037(月～金 13時～16時) FAX:03-5562-0853 メール:jmiu-ibm@bekkoamene.jp ウェブサイト: http://www.jmiu-ibm.org/		

注) 上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

法律相談	労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます(お手数ですが電話予約をお願いします)		
東京法律事務所	弁護士 水口 洋介、今泉 義竜、本田 伊孝 東京都新宿区四谷1-4 四谷駅前ビル TEL: 03-3355-0611(代) ウェブサイト: http://tokyolaw.gr.jp/		
岡田尚法律事務所	弁護士 岡田 尚 神奈川県横浜市中区太田町1-10 NGS太田町ビル5階 TEL: 045-222-7577		